

平成 29 年度 第 5 回運営委員会議事録

- 日 時 : 平成 29 年 10 月 17 日 (火) 14:00~16:00
- 場 所 : サプリ村野 環境保全研修室
- 出席者 : 伊丹、市山、井上、川南 (枚方市)、末岡、竹島、田中^議、藤原、丸井、事務局、
- 欠席者 : 宮村、豊高、
- 議 長 : 市山 ■議事録作成 : 事務局
- 配布資料

- ・ 第 6・7 回温暖化対策事業推進チーム ミーティング議事録
- ・ 平成 29 年度 第 6 回まちづくり部会議事録、ウォーキングチラシ
- ・ 平成 29 年度 10 月 自然エネルギー部会報告書
- ・ 平成 29 年度 環境教育部会 9 月定例会報告
- ・ 平成 29 年度 公共交通部会 バスのってスタンプラリー報告書、夏休み探偵団報告書
- ・ 中間事業報告 (案)

1. 報告事項

(1) 事務局報告

- ・ 環境教育部会の部会長が退会されたため、本日は藤原さんに出席いただいた。
- ・ 正会員数が 100 人となってしまった。100 人以上を維持できるようにしたい。

○温暖化ミーティング報告

次年度事業として計画している「(仮) エコライフ宣言」を先日の NPO フェスタにてプレ実施した。それを踏まえ協議した結果以下ようになった

- ・ 実践していることと、これから行う宣言を区別できるように改良すること
- ・ 省エネに限らず、環境全般にわたる項目を設定すること

また、「ごみ減量アイデアコンテスト」は、19 日に審査会を開き、ごみ減量フェアにて表彰式を行う。審査員は議事録に記載している。

(2) 部会報告

①まちづくり部会

- ・ 11 月 11 日にウォーキングを実施予定。チラシ参照。
- ・ フォトラリーを 12 月に開催予定。参加賞の景品になるようなものがあれば寄付をお願いしたい。
- ・ ウォーキングの成果をまちづくりに生かすため、道標マップのようなものを検討している。枚方市では作っていないと聞いた。

<質問・意見>

- ・ 道標の資料等は、教育委員会や文化財課にあるのではないか。
⇒確認してみる。

②自然エネルギー部会

- ・ 10 月 21 日に第 3 回自然エネルギー学校を開催する。今回は、午後「こもれび水路」にて青木先生に来ていただき、ピコ水力の装置を実験的に設置し、参加者や周辺にいる市民にピコ水力を知ってもらう予定である。

<質問・意見>

- ・ 装置はどれを使うのか。

⇒午前中の穂谷は、鹿取さん製作の装置を設置するが、午後のこもれば水路は落差と流量が少ないので鹿取さんのものが設置できないため、青木先生にお借りする。

③環境教育部会

- ・出前授業の新しいテーマとして、「八幡の竹を使用したエジソンのフィラメントの実験」はどうかという検討を行った。しかし、そのテーマは、環境啓発につなげるのが難しいという意見がでてきている。
- ・くらわんか塾にて新規に 8 名の参加者がいたが、実際に出前授業の担い手になる人がいない。事業を継続していくためには、担い手を増やすための手立てを考える必要がある。例えば、少し手当等をだすことはできないか。また、経費の請求などのしくみをわかりやすくしてほしい。

<質問・意見>

- ・くらわんか塾の担い手は、以前より増えてきている。
- ・学校の出前授業は、どの団体も無償であるため、担い手の方に手当をだすことは難しい。地域のイベント等の場合、謝礼がでることもある。経費としては、出前授業に行かれた方へは、ネットワーク会議から交通費 1 回 1000 円お渡ししている。その他、教材にかかる費用については、年度初めに事業計画と必要予算を提出し、それに基づき部会内で随時了承を得て購入し、事務局に請求する、という流れになっている。

④公共交通部会

- ・夏休み探偵団及び 9 月 10 日のスタンプラリーを合わせて、参加者は 458 名であった。
- ・1DAY チケットの販売が 9 月で終了したため、次回スタンプラリーの時の対応を今検討している。
 - ・次回スタンプラリーは、4 月 7 日を予定している。

⑤SEMS 支援プロジェクトチーム

- ・関西環境教育学会から「環境教育合同研究大会において S-EMS の取り組みについての報告してほしい」という依頼があった件について
(結論) 依頼を受けることで合意した。

2. 協議事項

(1) 上期事業報告について

理事会での報告資料を添付しているので、各担当部分を確認し、加筆修正部分を 20 日までに事務局連絡してほしい。

(2) 次年度事業について

次年度の新規事業として、枚方市との協働事業として「(仮) エコライフ宣言」を検討している。以前行っていたエコチェックと同様の形式とすることで、多くの方に参加してもらえる事業となる。内容はエコチェックとは異なり、環境全般にわたる項目とし、これから取り組む宣言をしてもらうことを目的とする。

各部会内でも次年度事業を検討し、2 月までに報告してほしい。

次回運営委員会

日 時：2017 年 11 月 28 日 (火) 14:00~16:00

場 所：サプリ村野 環境保全研修室